



学校教育目標

なりたい自分になる

【広島県の方針】

○広島で学んでよかったと思える日本一の教育県の実現

【熊野町の方針】

○学ぶ力と豊かな心の実現
○ふるさと教育の推進

【目指す学校像】

- ・学ぶことが楽しい学校
- ・チャレンジできる学校
- ・児童、教職員、保護者、地域が共に伸びる学校

【目指す子ども像】

- ・よく学び、よく考える子
(わかる・できる力)
- ・自他を大切にし、共に伸びる子
(協働する力)
- ・自分の成長に気付き、前向きに取り組む子
(振り返る力)

【目指す教職員像】

- ・子供を大切にする教職員
- ・学び続ける教職員
- ・チームの一員として活躍し、共に伸びる教職員

今年度の重点

子供と学びをつくる
～“やりたい”を見つけよう～

育てたい資質・能力

わかる・できる力

協働する力

振り返る力

確かな学力

◎主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり

- ・自己選択、自己決定の場の充実
- ・地域人材の活用、交流
- ・協働的な学びの工夫
- ・ふりかえりの充実

○個別最適な学びの推進

- ・学びを選択できる場の設定
- ・効果的なICTの活用

豊かな心

◎自己指導能力を高める教育活動の推進

- ・くまいち生徒指導スタンダードの徹底
- ・自律した児童の姿の共有
無言掃除 無言移動
時間を守る 身だしなみを整える
- 自己有用感を実感できる教育活動の推進
- ・児童の自治活動を促進
- ・異学年活動を通じた「あこがれ」と「思いやり」

健やかな体

◎課題意識のある体力向上

- ・進んで運動に取り組む場の設定
- ・体育科の授業や学校行事、遊具を活用した体力づくり

○よりよい生活習慣づくり

- ・生活リズムカード
- ・外部人材との学習

研究主題

自分の“やりたい”を見つけ、前向きに課題解決することができる児童の育成

熊野第一小コミュニティスクール（学校運営協議会）

～学校、保護者、地域が共に子供を育てる「地域とともにある学校」～

- ・地域学習材の活用
- ・地域人材の活用
- ・地域をフィールドとした学びの充実